

## カルチュラル・スタディーズ学会 第5期幹事会 第5回幹事会 議事録

日時：2021年5月16日 10:00～12:45 zoomにて開催

議事録作成者：荒井

出席者：毛利、井上、ケイン、村田、山本、稲垣、大石、竹崎、荒井

### 1. 金沢大会について

○稲垣氏よりホームページ上にてオンライン告知が行われた。

○プログラム、パンフレットについて

- ・日高氏に依頼済み。
- ・日高氏のサポートを行う学生3名が決定
- ・パンフは印刷しない、PDFのみ、ただし大会終了後に、記録として冊子媒体を作成する。

○発表のキャンセル、および返金について

- ・現段階のキャンセル状況

→辞退者 2名

→辞退グループ 3グループ

- ・今後実行委員会が、プロジェクト・ワークスの時間を割り振る。

○大会当日の幹事会について

→基本をオンラインにし、来場可能な幹事は感染症対策をしたうえで、対面にて行う。

○オンライン環境について

- ・しいのきのセミナールームをオンライン配信用のスペースとして確保する。
- ・しいのき、21世紀美術館のネット環境を、稲垣氏が確認する。
- ・ポケットWifiを確保することも検討する。
- ・会場よりパーテーションを借りること、もしくは購入を検討。

○オンライン参加費について

- ・発表のみで、他者発表を視聴しない者には、追加の参加費がかからない。
- ・他の人間、パネルの発表を視聴する場合は、一律2000円とする。

○対面シンポジウム参加費

- ・一般会員 2000円
- ・学生 1000円
- ・金沢市民 1000円

※事前にPeatixにてチケットを購入する。

○当日受付

- ・当日受付はつくるが、名前と所属を聞くためのみ使用し、金銭の受け渡しは行わない。
- ・バッジなどのグッズの作成を検討（稲垣氏）。

○ポスター、チラシ

- ・ポスター タイトルが決定した後、作成。
- ・チラシ スケジュールが確定した後、作成。

○シンポジウムについて

- ・感染症対策のため、90名が入場の上限となる。
- ・しいのきにサテライトをつくる。
- ・50名を先着順にし、会員より応募を募る。（基本的に例外なく先着順にする。）

○総会の審議事項案

- ・オンラインにて11:30-12:30に行う。
- ・収支報告（会計報告、会計監査）
- ・会則改定（広報委員会の設置、委員会の必要に応じての設置について）
- ・カルタイの存続について（田中氏からの報告と質疑）

→以上の3点を中心的な議題とする。

○交流について

- ・公的なレセプションは行わない。
- ・会員の意見交換、交流を目的とし、スペシャルチャットの設置を検討する。

○来年度の大会開催校について

・秋口までに来年度大会の開催校を決定することが困難な場合は、幹事会と関わりのある大学を検討する。

**2. 若手育成について**

- ・今後オンライン環境を利用し、若手会員の交流の機会を拡充していく。
- ・大会の後、総会の内容を踏まえて、若手会員からの自発的な研究会を助成する制度の設立を検討する。
- ・また、若手研究者からの研究助成に関する窓口を、事務局、若手委員などを含め、複数設けることを検討する。